

学校関係者評価

1 学校関係者評価委員会：令和7年2月5日（水）開催

学校評価の結果及び改善案について提示し、それについて評価委員から御意見を頂いた。学校関係者評価委員の構成は以下のとおりである。

- ・学識経験者（2名）
 - ・PTA 関係者（1名）
 - ・同窓会関係者（1名）
- 計4名

2 委員からの意見

(1) 学校評価（職員用）に対して

項目	意見
・評価基準「そう思わない」について	・「そう思わない」が一人でもいれば、その一人の意見にもこだわってほしい。そういう物を大事に扱うのが学校評価だと思う。
・評価基準「そう思う」について	・「そう思う」と「大体そう思う」を足せば評価基準を超えているが、「そう思う」だけを見ると意外と少ない。先生方の意識を高く持ってほしい。

(2) 学校評価（保護者用）に対して

項目	意見
・保護者の自由記述について	・何が不満なのか保護者とすり合わせる事が大切である。話し合いをして溝を埋めるようにしてほしい。

(3) 全体を通して・その他

項目	意見
・家庭への連絡のデジタル化について	・お便りを紙でもらうと大量になる。デジタル化は確かに便利である。ただしデジタルが苦手な人もいる。それぞれ良いところがあるので併用するのが良いと思う。

3 意見に対する対応

いただいた御意見を基に、改善に向けて前向きに取り組む。

- ・評価基準「そう思わない」については少数の意見でも必要に応じて検討していく。
- ・評価基準「そう思う」については日頃の学習活動を自信を持って行っていけるように啓発していく。
- ・保護者の自由記述については保護者と話す機会を設け、ご理解をいただけるように努力していく。
- ・家庭への連絡のデジタル化については保護者からの意見を聞きながら、大切なことを確実に伝えられるようにしながらデジタル化を進めていく。